**シラバス案**

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| 対象教科・科目 | 単位数 | 学年・学級 |
| 外国語科・英語コミュニケーションⅢ | 4 |  |

**１　学習の到達目標等**

|  |  |
| --- | --- |
| 科目の目標 | 外国語によるコミュニケーションにおける見方・考え方を働かせ，以下の5つの領域において言語活動及びこれらを結び付けた統合的な言語活動を通して，情報や考えなどを的確に理解したり，適切に表現したり伝え合ったりするコミュニケーションを図る資質・能力を養う。具体的な活動・領域は以下の通り。(1) 聞くこと日常的・社会的な話題について，話される速さや，使用される語句や文，情報量などにおいて，支援をほとんど活用しなくても，必要な情報を聞き取り，話の展開や話し手の意図，概要や要点，詳細を目的に応じて把握することができる。(2) 読むこと日常的・社会的な話題について，使用される語句や文，情報量などにおいて，支援をほとんど活用しなくても，必要な情報を読み取り，文章の展開や書き手の意図，概要や要点，詳細を目的に応じて把握することができる。(3) 話すこと[やり取り]日常的・社会的な話題について，使用する語句や文，対話の展開などにおいて，支援をほとんど活用しなくても，多様な語句や文を用いて，情報や考え，気持ちなどを論理性に注意して詳しく話して伝え合うやり取りを続けることができる。(4) 話すこと[発表]日常的・社会的な話題について，使用する語句や文，事前の準備などにおいて，支援をほとんど活用しなくても，多様な語句や文を用いて，情報や考え，気持ちなどを論理性に注意して詳しく話して伝えることができる。(5) 書くこと日常的・社会的な話題について，使用する語句や文，事前の準備などにおいて，支援をほとんど活用しなくても，多様な語句や文を用いて，聞いたり読んだりしたことを基に，情報や考え，気持ちなどを論理性に注意して複数の段落から成る文章で詳しく書いて伝えることができる。 |
| 使用教科書・副教材等 | LANDMARK English CommunicationⅢ(CⅢ711)，ワークブック，サブノート |

**２　英語コミュニケーションⅢの評価の観点，規準及び評価方法**

|  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- |
| 観点 | ①知識・技能 | ②思考，判断，表現 | ③主体的に学習に取り組む態度 |
| 聞くこと | [知識]英語の特徴やきまりに関する事項を理解している。[技能]コミュニケーションを行う目的や場面，状況などに応じて，日常的な話題や社会的な話題について話された文等を聞いて，その内容を捉える技能を身に付けている。 | コミュニケーションを行う目的や場面，状況などに応じて，日常的な話題や社会的な話題について，必要な情報を聞き取り，話し手の意図や概要，要点を捉えている。 | 外国語の背景にある文化に対する理解を深め，話し手に配慮しながら，主体的，自律的に英語で話されることを聞こうとしている。 |
| 読むこと | [知識]英語の特徴やきまりに関する事項を理解している。[技能]コミュニケーションを行う目的や場面，状況などに応じて，日常的な話題や社会的な話題について書かれた文等を読んで，その内容を捉える技能を身に付けている。 | コミュニケーションを行う目的や場面，状況などに応じて，日常的な話題や社会的な話題について，必要な情報を読み取り，書き手の意図や概要，要点を捉えている。 | 外国語の背景にある文化に対する理解を深め，書き手に配慮しながら，主体的，自律的に英語で書かれたことを読もうとしている。 |
| 話すこと[やり取り] | [知識]英語の特徴やきまりに関する事項を理解している。[技能]コミュニケーションを行う目的や場面，状況などに応じて，日常的な話題や社会的な話題について，情報や考え，気持ちなどを，論理性に注意して伝え合う技能を身に付けている。 | コミュニケーションを行う目的や場面，状況などに応じて，日常的な話題や社会的な話題について，情報や考え，気持ちなどを，話して伝え合うやり取りを続けたり，論理性に注意して話して伝え合ったりしている。 | 外国語の背景にある文化に対する理解を深め，聞き手，話し手に配慮しながら，主体的，自律的に英語を用いて伝え合おうとしている。 |
| 話すこと[発表] | [知識]英語の特徴やきまりに関する事項を理解している。[技能]コミュニケーションを行う目的や場面，状況などに応じて，日常的な話題や社会的な話題などについて，情報や考え，気持ちなどを，論理性に注意して話して伝える技能を身に付けている。 | コミュニケーションを行う目的や場面，状況などに応じて，日常的な話題や社会的な話題について，情報や考え，気持ちなどを，論理性に注意して話して伝えている。 | 外国語の背景にある文化に対する理解を深め，聞き手に配慮しながら，主体的，自律的に英語を用いて話そうとしている。 |
| 書くこと | [知識]英語の特徴やきまりに関する事項を理解している。[技能]コミュニケーションを行う目的や場面，状況などに応じて，日常的な話題や社会的な話題などについて，情報や考え，気持ちなどを，論理性に注意して書いて伝える技能を身に付けている。 | コミュニケーションを行う目的や場面，状況などに応じて，日常的な話題や社会的な話題などについて，情報や考え，気持ちなどを，論理性に注意して書いて伝えている。 | 外国語の背景にある文化に対する理解を深め，読み手に配慮しながら，主体的，自律的に英語を用いて書こうとしている。 |
|  | a. 活動観察 ／ b. パフォーマンステスト ／ c. 課題の提出 ／ d. ペーパーテスト |

**3学習計画及び評価方法等**

|  |  |  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- |
| 学期 | 月 | 考査範囲 | 学習内容 | 学習のねらい | 評価の観点 | 評価方法 |
| ① | ② | ③ |
| 1学期 | 4 | 中間考査 | Tips for Discussing a Topic | 〈話すこと[やり取り]〉ディスカッションの流れを理解し，特定のトピックについて，ディスカッションする。 | 〇 | 〇 | 〇 | ab |
| Lesson 1Incredible Edible | 〈聞くこと〉・菜園についての会話を聞いて，必要な情報を聞き取る。〈読むこと〉・地方創生のフードプロジェクトについて概要や詳細を理解する。〈話すこと[発表]〉・地域で人が集まるための案について話す。〈話すこと[やり取り]〉・参加してみたいボランティアについてグループで話す。〈書くこと〉参加してみたいボランティアについて書く。 | 〇〇〇〇〇 | 〇〇〇〇〇 | 〇〇〇〇〇 | abcd |
| 5 | Lesson 2Blood Is Blood | 〈聞くこと〉・人種問題についての会話を聞いて，必要な情報を聞き取る。〈読むこと〉・血液の研究と差別撤廃に生涯をささげた黒人医師について概要や詳細を理解する。〈話すこと[発表]〉・もしもデモが開催されれば参加するかについてペアで話す。〈話すこと[やり取り]〉・文化的背景の異なる人々と協調して暮らすために重要だと思うことについてグループで話し合う。〈書くこと〉・文化的背景の異なる人々と協調して暮らすために重要だと思うことについて書く。 | 〇〇〇〇〇 | 〇〇〇〇〇 | 〇〇〇〇〇 | abcd |
| 6 | 期末考査 | Lesson 3Saving Our Treasures from the Sea | 〈聞くこと〉・自然災害についての発表を聞いて，必要な情報を聞き取る。〈読むこと〉・世界遺産ベニスと厳島神社を支える科学技術について概要や詳細を理解する。〈話すこと[発表]〉・近年の非常に強い雨が降る暮らしをする上で何ができるかについてペアで話す。〈話すこと[やり取り]〉・未来の世代にどのような無形遺産を保存したいかについてグループで話し合う。〈書くこと〉・未来の世代にどのような無形遺産を保存したいかについて書く。 | 〇〇〇〇〇 | 〇〇〇〇〇 | 〇〇〇〇〇 | abcd |
| 7 | Lesson 4Men’s Brains vs. Women’s Brains | 〈聞くこと〉・血液型についての会話を聞いて，必要な情報を聞き取る。〈読むこと〉・「男女の脳の違いは本当にあるのか」について概要や詳細を理解する。〈話すこと[発表]〉・一般的に普及している考えについてペアで話す。〈話すこと[やり取り]〉・ステレオタイプの要因や，それを克服する方法についてグループで話し合う。〈書くこと〉・ステレオタイプの要因や，それを克服する方法について書く。 | 〇〇〇〇〇 | 〇〇〇〇〇 | 〇〇〇〇〇 | abcd |
| 《課題・提出物等》各課のWritingやワークブックを課題として出す。 |
| 《1学期の評価方法》評価方法と割合a. 活動観察〇% ／ b. パフォーマンステスト〇% ／ c. 課題の提出〇% ／ d. ペーパーテスト〇% |
| 2学期 | 9 | 中間考査 | Lesson 5Political Correctness | 〈聞くこと〉・人の名前の呼び方についての会話を聞いて，必要な情報を聞き取る。〈読むこと〉・差別や偏見のない中立的な用語の利点と問題点について概要や詳細を理解する。〈話すこと[発表]〉・ヘイトスピーチの禁止に対して，反対・支持者がそのように考える理由についてペアで話す。〈話すこと[やり取り]〉・差別や偏見のない中立的な用語に関する2人のスピーチを聞き，どちらの意見に賛成・反対かについてグループで話し合う。〈書くこと〉・差別や偏見のない中立的な用語に関する2人のスピーチを聞き，どちらの意見に賛成・反対かについて書く。 | 〇〇〇〇〇 | 〇〇〇〇〇 | 〇〇〇〇〇 | abcd |
| Reading 1The Tablecloth | 〈読むこと〉・テーブルクロスの物語を読んで，構成を把握したり，概要や詳細を理解したりする。〈話すこと[発表]〉・今までに読んだことのある本の書評を話す。〈書くこと〉・今までに読んだことのある本の書評を書く。 | 〇〇〇 | 〇〇〇 | 〇〇〇 | abcd |
| 10 | Lesson 6Jose Mujica: The World’s President | 〈聞くこと〉・世界の国についての発表を聞いて，必要な情報を聞き取る。〈読むこと〉・「世界一貧しい大統領」と呼ばれたホセ・ムヒカについて概要や詳細を理解する。〈話すこと[発表]〉・ムヒカの考えに同意するかについて，ペアで話す。〈話すこと[やり取り]〉・今日の日本人が幸せかについてグループで話し合う。〈書くこと〉・今日の日本人が幸せかについて書く。 | 〇〇〇〇〇 | 〇〇〇〇〇 | 〇〇〇〇〇 | abcd |
| 11 | 期末考査 | Lesson 7Where Did Dogs Come from? | 〈聞くこと〉・犬についての会話を聞いて，必要な情報を聞き取る。〈読むこと〉・「オオカミがどのように進化して犬が生まれたのか」を解き明かす研究の概要や詳細を理解する。〈話すこと[発表]〉・生き残るために適応したり，絶滅の危機に瀕したりしている動物について，ペアで話す。〈話すこと[やり取り]〉・もしもペットになるなら，どのような動物や飼い主がよいかについてグループで話し合う。〈書くこと〉・もしもペットになるなら，どのような動物や飼い主がよいかについて書く。　 | 〇〇〇〇〇 | 〇〇〇〇〇 | 〇〇〇〇〇 | abcd |
| 12 | Lesson 8The Story of My Life | 〈聞くこと〉・ピアニストについての会話を聞いて，必要な情報を聞き取る。〈読むこと〉・ヘレン・ケラーがサリバン先生から教えられたことについて概要や詳細を理解する。〈話すこと[発表]〉・アン・サリバンはどのような人かについてペアで話す。〈話すこと[やり取り]〉・愛とは何かについてグループで話し合う。〈書くこと〉・愛とは何かについて書く。 | 〇〇〇〇〇 | 〇〇〇〇〇 | 〇〇〇〇〇 | abcd |
| 《課題・提出物等》各課のWritingやワークブックを課題として出す。 |
| 《1学期の評価方法》評価方法と割合a. 活動観察〇% ／ b. パフォーマンステスト〇% ／ c. 課題の提出〇% ／ d. ペーパーテスト〇% |
| 3学期 | 1 | 学年末考査 | Leeson 9Extinction of Languages | 〈聞くこと〉・言語についての授業を聞いて，必要な情報を聞き取る。〈読むこと〉・文化や伝統そのものである言語絶滅の危機について概要や詳細を理解する。〈話すこと[発表]〉・言語が絶滅の危機にある理由についてペアで話す。〈話すこと[やり取り]〉・英語は少数言語にとって代わるべきかについてグループで話し合う。〈書くこと〉・英語は少数言語にとって代わるべきかについて書く。 | 〇〇〇〇〇 | 〇〇〇〇〇 | 〇〇〇〇〇 | abcd |
| ２ | Lesson 10Light Pollution | 〈聞くこと〉・夜空の星を数えることに関する会話を聞いて，必要な情報を聞き取る。〈読むこと〉・光害がもたらすさまざまな問題点について概要や詳細を理解する。〈話すこと[発表]〉・夜を守るためになところでできる行動についてペアで話す。〈話すこと[やり取り]〉・明るい夜と暗い夜のどちらがより好ましいかについてグループで話し合う。〈書くこと〉・明るい夜と暗い夜のどちらがより好ましいかについて書く。 | 〇〇〇〇〇 | 〇〇〇〇〇 | 〇〇〇〇〇 | abcd |
| ３ | Reading 2They Are Us | 〈読むこと〉・ニュージーランドの元女性首相の演説の概要や詳細を理解する。〈話すこと[やり取り]〉・異文化理解のためにできることについてグループで話し合う。 | 〇〇 | 〇〇 | 〇〇 | abcd |
| 《課題・提出物等》各課のWritingやワークブックを課題として出す。 |
| 《3学期の評価方法》評価方法と割合a. 活動観察〇% ／ b. パフォーマンステスト〇% ／ c. 課題の提出〇% ／ d. ペーパーテスト〇% |
| 《学年の評価》①知識・技能，②思考・判断・表現，③主体的に学習に取り組む態度の3つの観点から，各学期の成績を総合的に判断して，年間の評価とする。 |